

われら 3 高新聞部 !!

地元高校の魅力伝えます

生物系を学びたい君へ

篠山東雲高校 ㊦



課題研究のレポート原稿を作成中

他校を薦めるのは癪ですが、4年制の大学進学を幅広く目指すなら篠山鳳鳴高校がオススメになり、工業・機械系なら篠山産業高校、農業系を進路に考えているなら、東雲高校が進学候補になるかと思えます。

しかし、最近の東雲では農業知識を生かして、映像系の専門学校へ進学する生徒がいたり、看護系の学校に進学したりする生徒もいます。

「この高校に行ったから特定の分野の職業を目指せない」と決まるわけではないので、進路の方向もさまざまです。

どんな職業に就きたいかなど、高校卒業後の進路が決まっていないう中学生にとっては、「正直どこでもいい」と思ってしまうかもしれませんね。それでも、東雲は人数が少ない分(←いいのか悪いのか…)、在校生同士で就職先や進学先について話し、自分がここに行きたいと思ったところにチャレ

ンジできる気がします。

東雲は農業学校なので、ウシやウサギなどの動物の世話や、最新のタブレットで操作できるロボットトラクター、ラジコン草刈り機などについても授業で学び、使うことができるのは強みです。普通の教室で行う授業も、今では生徒

が使用できるタブレットがあるため、それを使って勉強することが多くなりました。

コロナ禍で世の中ではリモートが普及しています。東雲では学校を休んでいる生徒も、リモートで授業に参加できるといった取り組みも始まっているので、生徒にとっての勉強しやすい環境は十分に整えられています。

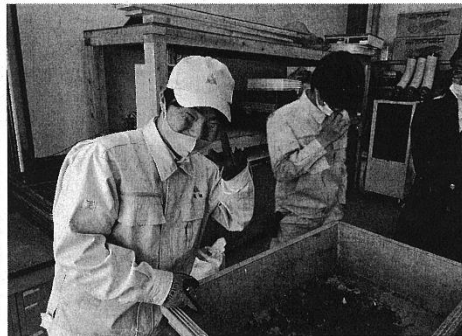
もちろん、就職や進学に役立つ資格も取ることができます。農業に特化した資格が多いですが、取っておいて損はありませんよね。どこの高校に行くにしても、丹波篠山市内の高校生みんなので、資格の取得に向けて頑張っていきましょう！

なお、こちらは農業高校なので、虫や動物が多く、生き物に触れ合う機会が多いです。生き物についての知識がつくことはもちろん、山に近い畑は虫の楽園と化しています。学校の隣が山なので、校内で飼育している生き物たちとは別に、シカやサルも近くに生息しており、生き物好きな人にはたまらないでしょう。

生物系を学びたい中学生は、東雲高校を一つの選択肢に入れてもいいのではないかと思います！

(記事 /)

課題研究「ミミズなどの土壌生物を利用した生育調査」に取り組む生徒



この連載は丹波篠山市内にある3つの高校の生徒たちが自ら記事を執筆し、パンフレットでは伝わりにくい魅力を紹介するものです。各校とも2回ずつ連載します。

2021年12月2日

丹波新聞